



2019年7月1日

各 位

環境エネルギー領域ベンチャーへの出資についてのお知らせ

～Atomis への出資～

当社（社長 西田計治）は、MOF（Metal Organic Frameworks：金属有機構造体）を活用した新規機能材料を開発する株式会社 Atomis（本社：京都府京都市、代表取締役 CEO：浅利大介、以下「Atomis」）に出資致しましたので、お知らせいたします。

当社は、中期経営計画「19 中計」において市場共創型の事業体を実現するために「成長基盤の変革」を掲げ、将来への布石作りとして新事業の創出に取り組んでおります。この一環としてコーポレート・ベンチャーキャピタル（以下、CVC）を通じ、当社と事業シナジーが見込まれる国内外の有望なベンチャーへの出資を行っています。

この度、CVC よりリードインベスターとして出資した Atomis は、「我々は気体を自在に操り、人に驚きと感動を提供致します。」をビジョンとし、高品質・低コストで MOF を製造する独自の合成法を有し、MOF を用いたアプリケーションの普及により、市場に新たな価値を提供することを目指しています。

当社は、Atomis への出資を通じて MOF の製造面における協力、MOF を用いたアプリケーションの普及に貢献いたします。また、当社が得意とする無機材料とも組み合わせ、環境エネルギー領域におけるガスの吸着・分離・貯蔵といった新市場に向け、「マテリアルの知恵を活かす」のもと、価値ある商品の開発による事業機会を広く追求して参ります。

以上

【リリースに関するお問い合わせ先】

三井金属 経営企画本部 広報部

TEL：03-5437-8028 Eメール：PR@mitsui-kinzoku.com

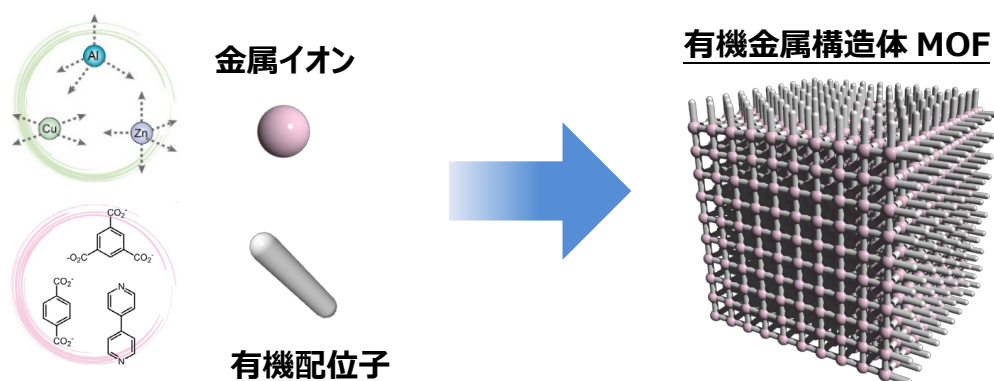
(ご参考)

1) MOF について

MOF は、PCP (Porous Coordination Polymer : 多孔性配位高分子) と呼ばれ、ナノサイズの細孔を持ったスポンジのような構造であり、非常に大きな表面積を持っています。京都大学の北川進特別教授/iCeMS(※)拠点長により、1997 年に新しい多孔性材料として発見されました。周囲の環境や外部刺激に応じて構造や性質が変化し、選択性の高い吸着や脱着が可能となり、従来の材料にはない機能を発現する画期的な吸着剤として開発されました。

金属イオンと有機配位子の種類を変えることにより 3 次元構造を自在に設計可能で、現在までに 8 万種以上が報告されています。細孔の大きさ、形状、性質をデザインする事でガスや低分子化合物を特異的に吸着させ、分離・合成・触媒・イオン伝導・電気伝導・ドラッグデリバリー等の様々な機能を付加できる事が知られており、幅広い産業に貢献できる材料として期待されています。

※iCeMS : 細胞科学と物質科学を統合した新たな学際領域を創出する、京都大学の研究機関。



2) 会社の概要

	株式会社 Atomis
1. 設立	2015 年 2 月 10 日 MOF の発見者である北川進京大特別教授の研究成果をもとに設立された京大発ベンチャー
2. 所在地	京都市上京区御車道通清和院口上る東側梶井町 448-5
3. 資本金	1 億 8,199 万円 (資本準備金を含む) (2019 年 3 月末)
4. 事業内容	多孔性配位高分子 (PCP/MOF) の ・ エネルギー分野・ライフサイエンス分野での用途開発 ・ 既知材料のみならず新規材料の合成及び製造・販売 ・ 既知材料のみならず新規材料の各種評価 ・ 多孔性配位高分子 (PCP/MOF) に関わる種々の受託研究
5. 従業員数	9 名